

英語を楽しく

☆だれもが知る単語も意外な使い方

wait

「wait?」簡単じゃない。「待つ」ということでしょ!そうです。で、待つときは、どんな気持ちで待つの?

「どんな気持ちって?」

日本語で「待つ」というと待つという行為以外に何か特別の感情は持ちません。でも、英語の「wait」は違います。

「wait」は「待つ」という意味ですが、待つときの気持ちが入ります。例えば人を待つとき

I can't wait to see you.

「あなたに会えるのが待ちどろしい。」

と言う「まちどろしい」という気持ちが入ります。

日本語と違い、単に『待つ』と言う意味だけでなく、「今か今かと心待ちし、一刻も早く会いたいという切実な気持ち」が入るのですね。



I can't wait to...

Date 12.6.



ところが、同じ wait でもこんな異なる表現ができます。

What are you waiting for? がそれです。この文の意味は、

① 「何をぐずぐずしているんだ。さっさとやったらどうだ?」

② 「あなたは何を待っているのですか?」

です。①②の違いは、言う人の言い方によって決まります。怒って言うか、それとも、相手のことを思って言うかによって分れます。

では、wait がどのように使われるか、例を上げましょう。

You are going to Hawaii next week, aren't you?

「君は来週ハワイに行くのでしょうか。」

Yes, I can hardly wait.

「うん、待ち遠しいよ。」

You wait!

「おぼえているよ!」

This can wait.

「これはいそぎません。」

I'm sorry to have kept you waiting for a long time.

「長くお待たせしてすみません。」

We had a long wait at the airport

「私達は、空港で長い時間待った。」(英語的表現)